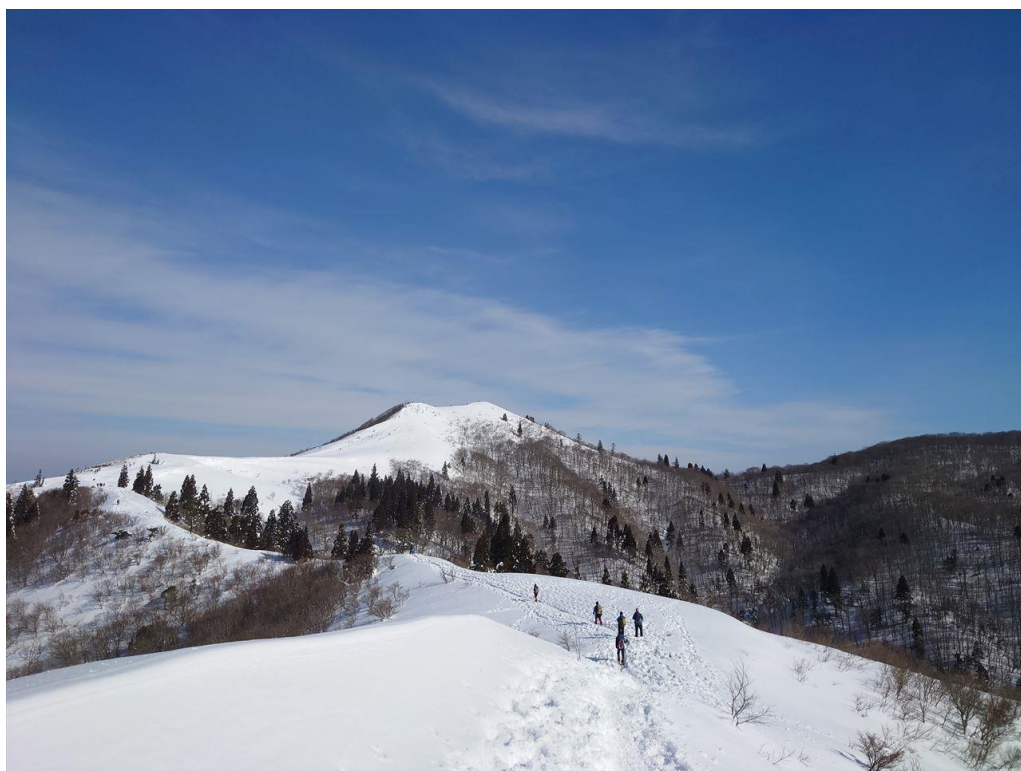


# ぶな

2022年2月号

NO.515



滋賀県勤労者山岳連盟 比良雪稜会

<巻頭言>

## お水を大切に!!

昨年10月コロナ禍で活動が制限される中、久々に遠足があると孫は大変楽しみにしていました。堅田港から烏丸半島まで船に乗り、琵琶湖博物館見学です。舟に乗るのは初めてで、ワクワクドキドキの様子でした。

後日、感想を聞いてみると、琵琶湖の水位が低下して乗り降りが難しくバスに変更になったとガッカリしていました。

ニュースによると、2007年11月以降14年ぶりの危機的な水位の低下。昨秋は極端な雨不足が原因で、まずは水を大切に使うことが第一とのことでした。

しかし、戦国武将の明智光秀が築城した坂本城跡の石垣が顔を出したり、長浜湖北町では「奥の洲」で湖底が現れ陸続きとなったそうです。豊臣秀吉が築いた長浜城で使用されていた大閘井戸が現れたり、貴重な光景に感動し『恩恵』を受けたと書かれました。

現在は雨や雪などで平均並みの水準を回復したようです。琵琶湖は京都・大阪などの貴重な水がめです。

近くに住む私たちは、琵琶湖にもっと関心を持ち有難さを感じ、水を大切に暮らしていきたいと思います。

T中K子

## <目 次>

「巻頭言」 .....	1
「目 次」 .....	2
<b>【例会山行案内】</b>	
・ 大谷山（2月13日） .....	3
<b>【例会山行報告】</b>	
・ 武奈ヶ岳（1月9日） .....	4
・	
<b>【個人山行報告】</b>	
・ 音羽山（1月4日） .....	7
・ 奥秩父山行報告（2021年9月23日～25日） .....	8
<b>【寄稿文】</b>	
・ 山の豆知識 .....	11
・ ナスカの地上絵 v .....	12
<b>【総会案内】</b>	
・ 第43回比良雪稜会総会案内 .....	14
<b>【定例会報告】</b>	
・ 第10回運営委員会（1月11日） .....	15
2月予定表 .....	17

＝ 表紙の写真 ＝  
武奈ヶ岳山行  
2022.1 撮影：K嶋氏

(例会案内)

## 大谷山

マキノ高原の寒風山から大谷山間は広い山稜となっており雪も豊富で手軽に雪山を楽しむことができます。

スノーシューやワカンで大いに雪山登山を楽しみましょう。

日程：2月13日（日）

集合：和邇川河川敷 7:00

コース：和邇川河川敷 7:00＝和邇駅 7:05＝マキノスキー場 8:30～寒風山 11:00～大谷山 11:30～寒風山 12:00～マキノスキー場 14:30＝和邇川河川敷 16:00（解散）

難易度：体力★★★★☆☆ 技術★★☆☆☆☆

装備：一般冬山登山装備・雨具・行動食・非常食・防寒着・手袋・アイゼン・ワカン  
r スノーシュー・ストック・地図

申込先 H島

締切日 2月7日（月）

中止：前日9時の予報が降雨・強風・大雪の場合は中止にします。この場合、正午(12:00)までに連絡します。

<例会山行報告>

## 新春山行・武奈ヶ岳

日 時 2022年1月9日(日)

参加者 1班 CL K嶋 SL H島(車) F川 N村 S水(車・救急) K原(写真)  
K林(会計)

2班 SL N尾(車) SL H野(車) N野 F野 S井  
O村 S藤(記録) 計14名

集合 和邇川河川敷 7:00=葛川市民センター駐車場 7:30 御殿山コース登山口 7:45  
～夏道・冬道分岐 9:35～10:13 御殿山 10:30～武奈ヶ岳11:30(昼食)スタート 12:00～  
御殿山 12:45～夏道・冬道分岐 13:00～13:19～葛御殿山コース登山口 13:00～13:19 葛  
川市民センター駐車場 14:30=解散

### 行 程

朝の集合時の時点では、湖西道路の唐崎あたりの気温は0度で、花折トンネル付  
近の気温は-5度でした。

花折トンネルを抜けると雪景色へと一変しますが、道路端に雪はありましたが車道の  
雪は溶けていました。青空も見えていました。

7:45 御殿山コース登山口 各自アイゼンを装着し、川嶋リーダーの指揮のもと14  
名一同に新年の挨拶をして、2班に分かれて新春登山のスタートを切りました。登山  
口から1時間は地面と雪の混ざった踏み固められた茶色の雪の上をザクザクと行くこ  
とに。

1時間ほど歩いた頃ようやく茶色の雪が真っ白い雪へと変わりました。雪もどんど  
ん深くなってきてルートを外れるとふかふかの雪が。でも、ツボ足の危険も、ご用心  
ご用心。

9:35～10:13 夏道・冬道分岐 若者・中高年、中には小型犬のワンちゃんなどの登  
山者も多い。そしてタオルや帽子などの落とし物も多かった。

10:30 御殿山にて 標識が雪にうずもれている。積雪1m20cmほど？

武奈ヶ岳をバックに班ごとに写真撮影。

11:30 武奈ヶ岳 隊列をなして西南稜を歩く。

快晴のなか当初の予定より 30 分も早く無事登頂。

雪がこびりつき凍っている「武奈ヶ岳」の標柱の前にて全員で記念撮影。

眺望抜群、風も少しありましたが我慢できる範囲。

山頂では登山者は東を向いて鎮座し、水墨画のように美しい比良の山なみを見ながら  
各々昼食をとる。遠くの琵琶湖もまるで凍てついているように見えた。

12:00 出発

12:45 御殿山 上りは辛く苦しいけれど、下りの早いこと。

13:00~13:19 夏道・冬道分岐 上りでは 39 分もかかったのに早い！

高度が下がるにつれ、足元の雪交じりの地面は薄茶色から焦げ茶色に。でもここで転んだら全身チョコまみれ、いや、ぜんざいまみれ、いや泥まみれです。細心の注意を払いながらおりました。

14:20 御殿山コース登山口 早いお付きでござります。

葛川市民センター駐車場にて 好天に恵まれ、達成感を胸に解散。CL さん、SL さん始め各係担当の皆様、有難うございました。素晴らしい新春登山でした！

(記録：S 藤)

〈一口感想〉

■新春の武奈ヶ岳は過去最高のコンディションとなり雪山を例年より楽に楽しませてもらうことができました。(N 尾)

■絶好の雪山山行日和でした。

程よい積雪量と晴れ渡る青空、最高でした。

去年は雪がやや少なかったので下山時木の根にアイゼンを引っ掛け足首を捻挫したのですが今年は怪我もなくさくさく歩けました。

楽しい一日をありがとうございました。(S 井)

■初めての冬の雪山は、天気は晴れ、風もなく、最高でした！！武奈ヶ岳が見えてくると、うれしくて、楽しくて、顔がほころんできました。スノーシューで踏みあとのない雪の上をガシガシ歩くとテンションが上がり、とても楽しかったです。山行中、アドバイスやご助力をくださった皆さま大変感謝しております。ありがとうございました。(N 村)

■ 沢山の雪と快晴のお天気に恵まれ頂上でゆっくりと食事して最高の武奈ヶ岳でした。(O村)

■ 天気は快晴、雪は程よく、文句ない雪山ハイキングを楽しめた(F川)

■ 雪の武奈ヶ岳楽しみました。また参加の皆様のご協力もあり、予定より余裕を持って全員無事に下山出来て、リーダーとして本当に感謝です。ありがとうございました。(K嶋)



《個人山行報告》

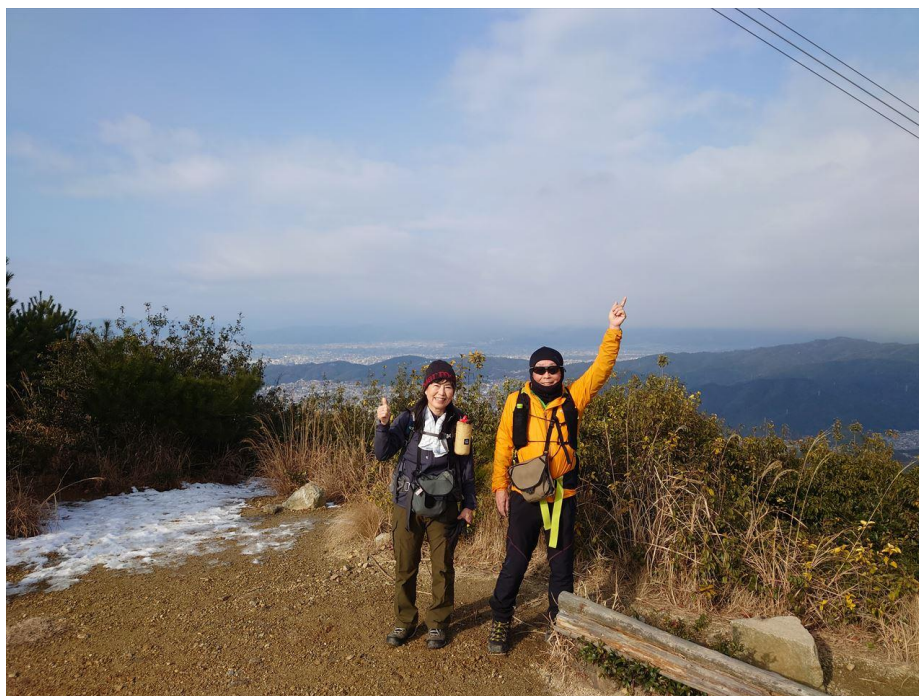
## 音羽山

日 時：2022年1月4日(火)

参加者：K嶋、S水

行 程：自宅＝国分登山口 08:25～西山路傍休憩地 8:45～音羽山山頂 10:05-10:30(珈琲タイム)～登山口 11:45＝解散

毎年恒例の元旦山行が中止になったので、今年の登り始めは超地元の音羽山へ…！正月休みでダラダラと過ごしていたので。これではイカンと急遽前日に登る事に…。天気は晴れてはいるものの、時折チラチラと小雪が舞う寒い日でしたが少しはシャキッと出来たかも…。さぁ今年も楽しく安全登山で楽しむゾー！（記：K嶋）





<個人山行報告>

奥秩父山行

記録：S藤

\* 瑞牆山(2,230m)・金峰山(2,599m)・金ヶ岳(1,764m)・茅ヶ岳(1,704m)の登山報告をします。

日時：2021年9月23日(木)～9月25日(土) 夜行バス利用現地2泊3日テント泊  
行程：9/22 京都駅八条口 23:03 発夜行バス乗車

参加者：齊藤

**1日目** 9/23(木) 蕪崎駅着 6:10=瑞牆山山荘行きバス 8:50～瑞牆山荘 9:50 着～富士見平小屋着 10:50  
テント設営・昼食 12:30 スタート～桃太郎岩 13:00～瑞牆山山頂 14:30～桃太郎岩～富士見平小屋 16:20 テント泊  
\* 瑞牆山荘標高(1,520m)～富士見平小屋標高(1,816m)～瑞牆山標高(2,230m) 行動時間6時間半

**2日目** 9/24(金) 富士見平テント場スタート 5:30～大日小屋～鷹見岩～大日岩 6:30  
～～砂払いの頭  
～五丈岩・金峰山山頂 9:30～往路を戻る～富士見平小屋 12:20～昼食・テント撤収～瑞牆山荘  
14:20 発バス乗車金が岳・茅ヶ岳登山道下車 14:50～PICA 八ヶ岳明野でテント設営 16:30  
\* 富士見平小屋標高(1,520m)～金峰山標高2,599m～瑞牆山荘標高(1,520m)～PIKA 八ヶ岳明野標高(1,000m) 行動時間10時間

**3日目** 9/25(土)  
テント撤収出発 6:30～休憩小屋～登山口～金ヶ岳 9:30～南峰分岐～茅ヶ岳 11:00  
\* PIKA 八ヶ岳明野標高(1,000m)～金ヶ岳標高(1,764m)～茅ヶ岳標高(1,704m)～深田公園駐車場標高(945m)  
下山までの行動時間7時間半

瑞牆山はその難しい漢字名にぴったりな岩の群衆といった感じの山容で、その味のある姿形が好きになりました。登るにつれ岩ばかりになってきて、これはもう、ロッ

クライミングだ！と思う場面も。若い人に人気があるようで、中には小学生の子ども連れの方も。まず、桃太郎岩の現実離れした巨大さに、『巨大な巨大な・・・』という誰だったかの絵本を思い出しました（ちょっとメルヘンチック）。山頂の展望は抜群で秩父の山なみや金峰山が良く見えました。山頂は危険な場所です。あまり広くなく岩だらけの上、斜面になっており、断崖絶壁。結構若い人で賑わっていましたが、うっかりしていたら…、危ない。

富士見平小屋から金峰山までの登山道にミズナラが林立しているところがあり、そのあたりの登山道は本当に美しかった。金峰山頂にある五丈岩が変わっていて、宇宙人が来て造ったんじゃないの、みたいな不思議な形をしていました。（厚みの異なる巨大な平たい岩が積んであるといった感じ。）山頂はとても広く、360度のパノラマ、八ヶ岳連峰、アルプスの山々、もちろん富士山もバッチリ見えました。昨日登った瑞牆山も小さく眼下に見えて、金峰山の標高の高さを感じました。そしてまだ午前9時半だというのに、次から次へと登山者が上がってきていました。私は明日の金ヶ岳・茅ヶ岳登山のための移動等があるので、あまりゆっくりせずに往路を戻ることになりました。

テントを撤収して富士見平小屋と別れ、瑞牆山荘からバスに乗り、金が岳・茅ヶ岳登山道で下車しました。（茅ヶ岳は、深田久弥の終焉の地として有名な所だと知り、この機会を逃したら行けないかもと思い、登山を計画するに至りました。）

実は、ここで信じられないラッキーなことがおこりました。バス下車の地点から坂道の農道を小一時間歩いてやっとこの日のテント場（PIKA 八ヶ岳明野）に着くのですが、なんと PIKA 八ヶ岳明野の管理人の方がたまたま通りがかり、私の姿を見て、「こんな時間から、登山じゃないだろう、うちのお客さんだろう」と思われて、車に乗せて下さったのです！本当に秋の夕暮れは早いし、重いザックをしょって、PIKA 八ヶ岳明野までの坂道を登っていたらかなり疲れたことでしょう。本当に嬉しかったです！また、PIKA 八ヶ岳明野の受付では、若い女性の職員さんが金ヶ岳・茅ヶ岳のリアル登山情報を丁寧に教えてくれ、事前に危険な場所があることを知り得ました。おかげで幸せな気持ちで夕暮れ時のテント設営ができ、施設のシャワーも浴びてさっぱりし、洗濯・乾燥もでき、ぐっすり眠ることができました。本当に感謝感激の1日でした。

そうして迎えた最終日、金ヶ岳は登山道・山頂に展望こそなかったけれど、奥秩父ならではの独特の雰囲気…（ミズナラの木々や緑の苔が多く、深い森の印象…登山道で出会った人は1人だけ）が漂っている中を歩くのはなかなか良かったです。また山

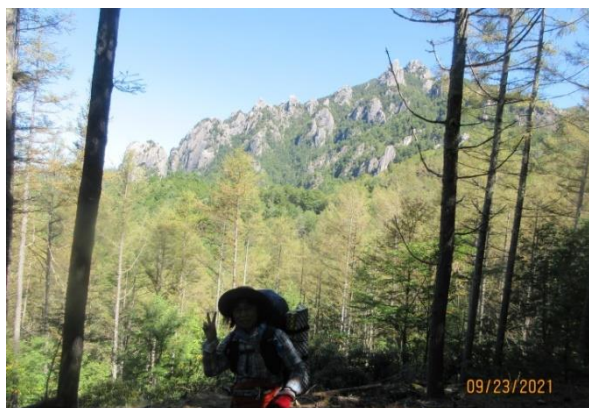
頂に近づくにつれ、岩場の厳しいところが出てきましたが、事前に心の準備ができ

ていたので、心してかかることができました。

続いての茅ヶ岳の山頂は結構広く、平坦で岩がごろごろしており、周囲は灌木で囲まれていて、天気良ければ360度の大展望だそうです。私がいた時はガスっていたので展望はありませんでしたが、10人ほどが休憩していて、次々と登山者が登ってきていました。私もそこでしばらく休憩してから、深田氏の終焉の場所がある女岩へのコースを下っていくと、『深田氏終焉の場』という碑があり、立ち止まって碑を眺めている人や深田ファンからと思われる線香やお花・カップ酒がお供えしてありました。さらに1時間以上下った場所には深田久弥公園があり、氏の自筆の「百の頂きには百の喜びあり」の立派な碑を眺めることができました。また、傍らには素敵な東屋やベンチ&テーブルが設置してあり、私はそこでティータイムを決め込んで貸し切りでゆっくりさせてもらいました。公園というには小さすぎる敷地面積でしたが……。

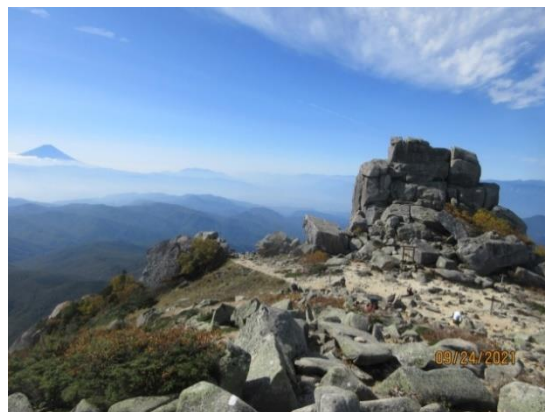
最終日の金ヶ岳(1,764m)・茅ヶ岳(1,704m)登山は標高こそ瑞牆山・金峰山より低いものの、全ての荷を背負っての山行だったので、正直楽なものではありませんでした。けれど3日間通して暑くもなく、寒くもない本当に気持ちの良い天気、蚊や蜂などの虫に悩まされることも無く、人の温かさに恵まれながら無事山行を終了することができました。

瑞牆山



金峰山頂上にて

富士山&五丈岩



## 【山の豆知識】

### ◇標高と海拔◇

標高と海拔、どちらも高さを表している言葉ですが、その違いをご存知ですか。

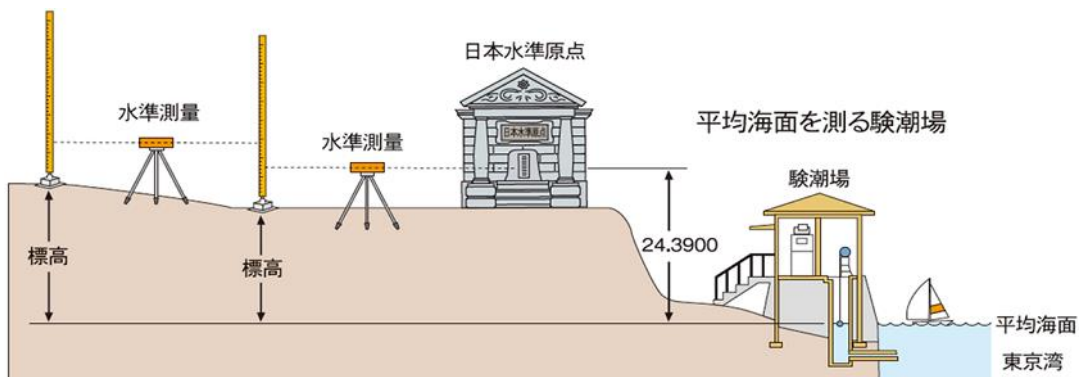
「標高」とは？

日本国内での標高とは国土地理院の定めで東京湾の平均海面からの高さを表します。実は国土地理院では海拔という言葉は使わず、標高ですべて統一しているようです。（下図参照）

「海拔」とは？

その地点の近隣海面からの高さを表します。とはいえ近隣の海面というのは潮の満ち引きで高さが変わるため、標高＝海拔で標示していることがほとんどだそうです。そして使い分けですが、津波警告の看板はほぼ海拔表示にして人々に危機感、避難を促せるためのようです。

つまり地図での標示は標高、防災上の表記では海拔と使い分けしています。



（日本水準原点は東京都千代田区永田町 1 丁目にあり、東京湾の平均海面からの標高 24.39m）

### あとがき

水準点は高さを求める測量をおこなうときに基準となる点で、全国の主な道路沿い約2kmごとに約 2 万点設置されているようです。次は三角点を取り上げます。

K.K

<寄稿文>

## ナスカの地上絵

I井

ペルーの中南部に広がる乾燥した平原地帯の大地に、ナスカの地上絵はあります。平坦な砂漠の地表面に、砂利の色分けによって描かれた幾何学図形や動植物の絵の総称であり、古代ナスカ文明の遺産です。ナスカの図形群が描かれているエリアは縦横 30km もある非常に広大な面積があり、全体に千数百点もの膨大な数の巨大な図形が描かれており、幾何学模様や、ハチドリやコンドルの動植物の絵が描かれています。大きさは約 10～300m と大小さまざまです。それらの全体像を正確に把握するためには、かなり高い位置から見なければなりません、周辺は高台一つない平原で、あまりにも巨大な絵が多く、空からでないとほとんどの地上絵の全体像の把握が難しいです。

地上絵の多くは、紀元前 2～後 7 世紀にナスカ文化の人々が描いたと考えられています。ただ、この巨大で精巧な図を描くためには、高度な測量技術と数学的な知識が必要とされますが、その制作方法についても、成層圏からも識別不可能な超大作などは拡大図法をもってしても難しく、やはり疑問が残ります。さらに、何千年もの間、浸食されずに残っていた理由は？ 極端に少ない降水量と地形が影響していると言われていています。ですが、世界的異常気象のせいで保存状態が年々危うくなっているとも。また制作目的は謎となっていて、「天文観測説」「宇宙船発着場説」「雨乞い説」「宇宙人落書き説」など多くの仮説が唱えられていますが、どれも決め手に欠けることは否めません。現在では農耕や水に関わる儀礼に使われていたという考え方が有力です。なぜこのような巨大な地上絵を描いたのかということが大きな謎の一つとなっています。

この地上絵を見るためには、近くの飛行場から、定員 12 名ほどのセスナ機で行きます。このセスナ機に乗る前に酔い止めの薬を勧められます。なぜ酔い止めかというと、座席の右側の客に地上絵を見せた後、セスナ機は反転して左側の客にも見せます。このため機体は何度も右に左に傾けて飛びます。そのために酔い止めが必要なのです。

パイロット兼ガイドさんが、地上絵の説明をします。地上絵上空を飛びながら英語と日本語

で説明があります。「猿・宇宙人・ハチドリ・クモ・コンドル」と30分ほど巡回します。

ナスカは、リマから南に440km離れており、長距離バスでは約6～8時間の道のりです。地上絵遊覧飛行をするためのセスナ機飛行場は、ピスコ、イカ、ナスカの3つしかありません。観光客が他の都市からこの飛行場に乗り付けることはできないため、この3つの空港へ行くには、いずれもリマから車やバスなどを利用した陸路移動をしなければなりません。リマからの所要時間の短い順に、ピスコ(3.5～4時間)、イカ(4～4.5時間)、ナスカ(6時間～8時間)です。ピスコが3つの飛行場の中で1番地上絵から遠く、飛行時間が長くなるためその分コストも高くなります(飛行時間約2時間)。

ともあれ、セスナに乗って、はるか上空から古代の名画をじっくり鑑賞し、古代人の文明の名残か、はたまた宇宙人からのメッセージか、永遠に解けぬ謎に迫ってみませんか。





## 第 43 回比良雪稜会定期総会のご案内

第 43 回比良雪稜会定期総会を下記日程で開催させていただきます。 2 月上旬にお送りさせていただきます往復はがきで出欠のご返事をお願い致します。  
定期総会の当日に於いて例会山行に関する表彰を行う予定にしております。

### 記

日時： 令和 4 年 2 月 20 日（日） 13:30～17:00（開場 13:00）

場所： 和邇コミュニティーセンター 1F 第 2・第 3 会議室

住所： 大津市高城 12（TEL）077-594-2234



### （車利用）

和邇図書館の駐車場に車を止めて下さい。

### （電車利用）

JR 和邇駅より和邇コミュニティーセンターまで歩いて約 10 分です。

# 2021 年度第 10 回 運営委員会報告書

出席： N村、Y口一、N野、T中啓、K藤、I井、H部史、K林、H浦  
F川、T中利、H野、H島、S内(記録)

欠席： K嶋

場所：和邇コミュニティーセンター第4会議室

日時：2022 年 1 月 11 日(火) 19 時～21 時 56 分

## 1. 新型コロナウイルス感染拡大時の例会の実施基準について

### 1) 緊急事態宣言・まん延防止等重点措置が出された場合の対応

- ・従来の基準を再確認。
  - ① 滋賀県に緊急事態宣言或いはまん延防止等重点措置が発出されたときは、例会自粛とする。
  - ② 滋賀県に発出されていなくても山行先の都道府県に発出されている場合も例会自粛とする。
- ・新たな宣言は発出されていないが、感染急拡大状況における対応について例会リーダー(以下、CL とする)と運営委員会の連携と役割について議論し、次の内容とすることを確認した。
  - ① 運営委員会は、感染状況・山行先・移動手段(車又は公共交通機関の利用)などを考慮し、必要に応じて例会実施前に CL へ助言。
  - ② CL は、助言を参考として例会実施の最終判断を行う。  
コロナウイルス感染拡大時に例会を実施する場合、感染対策(マスク着用、手指の消毒)を十分に行い、食事中や休憩時に密にならない様にして会話は控える。
- ・1月16日(日)に予定されている例会・京都トレイル(5)の実施について議論。オミクロン株による過去に例のないスピードの感染拡大状況等、20名前後の大人数が参加予定の例会、例会先が京都、市バス/鉄道等の公共交通機関の利用を予定している点より、例会の延期を助言するといった結論に至った。

## 2. 第 43 回比良雪稜会定期総会の準備について

### 1) 議案書の準備

- ・第 1 号議案 2021 年度総括、運営委員会活動、各担当活動、リーダー部活動及び 2021 年度決算報告、特別会計(積立金)、40 周年記念誌収支報告、公開山行収支報告についてそれぞれの報告内容を確認(詳細内容は、総会で報告)
- ・第 2 号議案 44 期(2022 年度役員・県連役員及び専門部部長・副部長選出)について(案)を示した。
- ・第 3 号議案 2022 年度活動方針、役員案、事務局活動方針、各担当活動方針、リーダー部活動方針及び組織体制案について確認(詳細内容は、総会で報告)



- 本日確認した議案書は、1/24(月)までに N野事務局長に提出(書式 B5 版)

- 他、会長より予算について要望あれば別途、相談との事。

2) 総会での議長・選挙管理委員の候補

事務局中野より該当候補者に打診し、議長に H池氏 選挙管理委員に S水氏の了承を得た。

3) 女子会員による総会前のミーティングは、実施しない。

3. 各担当報告

- リーダー部、遭難対策、技術アップ、会計、自然保護、機関誌、労山基金、HP : 40 周年担当、事務局の各担当報告は特になし。

4. 県連報告

第 9 回理事会は ZOOM 併用で 1/12(水)、26(水)に明日都浜大津フリースペースで開催予定。

5. その他

- 例会参加回数と例会リーダー(CL)回数の表彰に関して、今年の定期総会で実施  
また自薦・他薦による個人表彰についても受付けるので会員全員に案内する。

- 濱島氏企画の比良雪稜会写真展応募作品をブログとリンクして HP に公開。  
応募作品 100 件目標で 20 件ごとに区分し全てアップ予定。  
内、30 件程度を A4 でプリントし展示したい(濱島氏)。

- 交通費は 35 円/km です。

- 会員動向；現会員数 44 名。

次回 第 11 回運営委員会は 1/25 (火) 19時30分より  
和邇コミュニティーセンターで開催します。

以上



## 2022年2月予定表

1	火		19	土	
2	水		20	日	第43回比良雪稜会定期総会 第1回リーダー部会
3	木		21	月	
4	金		22	火	「ぶな」原稿締切
5	土		23	水	
6	日		24	木	
7	月		25	金	
8	火	第12回運営委員会	26	土	
9	水		27	日	
10	木		28	月	
11	祝 金	建国記念の日			編集後記 寒さ厳しい折、新型コロナ・オミクロン株に悩まされていますが、負けずに頑張りましょう！
12	土				
13	日	例会 大谷山(スノーシューハイク)			
14	月				
15	火				
16	水				
17	木				
18	金				
3月の予定					
13	日	例会 養老山			
27	日	例会 湖南アルプス			
31	木	例会 文珠山			



滋賀県勤労者山岳連盟

# 比良雪稜会

滋賀県大津市和邇今宿 712-1 西村方

TEL&FAX 077-594-0454

E-mail [kazuyo-buna@r.river.sannet.ne.jp](mailto:kazuyo-buna@r.river.sannet.ne.jp)

HP <https://aquafoal39.sakura.ne.jp>